広報すもと

11
霜　月
第250号



特　集　**ホームヘルパーのいる風景**

ピックアップ　**ひょうご五国スポーツキャラバン開催**



ホームヘルパーの
岩崎節子さん（左）と
利用者の堤清子さん（右）

ホームヘルパーのいる風景

関節リウマチを患いながらひとりで暮らす堤さん。
その暮らしを20年以上支えているのはホームヘルパーの岩崎さんです。
介護人材の不足が深刻になる今、訪問介護の現場、
ホームヘルパーのいる風景に光を当てます。



朝食の支度。堤さんお気に入りのコーヒー牛乳を用意する岩崎さん。

それも一つの幸せ

「堤さんはね、フルーツが大好きで」。旬にはまだ少し早いミカンをむきながら、ホームヘルパーの岩崎さんが教えてくれます。「ご飯はあまり食べなくなったけど、果物は毎食必ず。それが堤さんの楽しみ」。堤さんはミカンを口にしながら、小さく相づちを打ち、「まだ少し酸っぱいわ」と一言。「もう少ししたら甘いミカンも出てくるわよ」と優しく返し、岩崎さんは食器を下げて、堤さんの歯を磨く準備に取り掛かりました。

訪問介護は、1人で暮らすことが難しい高齢者や障害のある人の自宅などを訪れ、その生活を支える仕事です。利用者ができるだけ自宅で自立した日常生活を送れる



食事後の歯磨きは2種類の歯ブラシを使い分けて、丁寧に磨きます。



70歳を越えて、今もホームヘルパーとして、人の暮らしを支える岩崎さん。原付バイクで今日も利用者の元へ向かいます。


リップクリームを塗るのは堤さんが自分でできることの一つ。


かつて堤さんがご主人と一緒に食事をしていたという場所。


関節が曲がりづらいので、自身で食べにくいものは岩崎さんがお手伝い。

ように、ホームヘルパーは食事・トイレ・入浴などの介助（身体介護）や、掃除・洗濯・買い物・調理などの生活の支援（生活援助）を行います。

堤さんは、20代で関節リウマチを発症しました。今は、ほとんどの関節が曲がりにくくなり、歩くことも難しくなりました。そのため、生活のほとんどをベッドの上で過ごしています。約4年前にご主人を亡くし、それからはひとりで暮らしていて、朝・昼・夕の1日3回ホームヘルパーの手を借りながら、日々を送っています。

岩崎さんが堤さんの元を訪問するのは週5日。主に朝と昼の時間を担当しています。両親を早くに亡くしたという岩崎さん。訪問先で出会う利用者の人たちを「親と接するなら、こんな感じだったかも」と思いながら、接しているそうです。

2人とも阪神タイガースファンということもあって、この日も前日の試合の話で盛り上がっていました。「ひとりでいる時間も長いから、一緒にいる間はできるだけ話しかけるようにしているのよ。この仕事には、思いやりが大切なんだと思う」。

掃除と洗濯を終え、ベッド周りを整えながら岩崎さんは、「自分の食べたいものが食べられて、見たい番組も見られて。思い出が詰まった自分の家で暮らせている。それって一つの幸せよね」と堤さんに語りかけます。「そうよ。ヘルパーさんがおらんかったら、このおうちで暮らせてないわ」と堤さんは笑みを浮かべます。

私の天職

岩崎さんがホームヘルパーの仕事を始めたのは今から約20年前。介護現場で働く長女からの勧めがきっかけでした。50代で資格を取得し、介護事業所で正社員のホームヘルパーとして勤めました。定年退職した今も、自分の働けるときにだけ働く「登録ヘルパー」として利用者を支えています。「いつまでも働けるのがこの仕事。だからこそ迷惑をかけないよう毎日家でトレーニングしているの。それに、私は天職だと思ってる。だって家庭の延長みたいなもので人の役に立てるのだから。ごはん作って、掃除して、片付けて。一緒でしょ」と岩崎さんは言い、続けて「でも、食事の献立を考えるのは大変。それも家庭と同じかな」と笑いました。


朝の訪問が終わり帰る岩崎さん。またお昼に来ますね、と声かけは忘れず。


大好きな時代劇が映っているテレビの片隅には、ご主人の写真。


季節の移ろいを感じる朝。「温かい服をそろそろ用意しないと」と岩崎さん。



ホームヘルパーの仕事を始めたころから、堤さんの暮らしを支え続けている岩崎さん。20年来の付き合いだからこそお互いに信頼を寄せます。



「ヘルパーさん帰ったら
ひとりやからね、寂しいわ」

「みんな来てくれてるし、
私もまた明日来るやんか」

ホームヘルパーが足りない
訪問介護が抱える課題

高齢化が進む一方で、ホームヘルパーの人材不足が大きな課題になっています。令和7年度介護労働実態調査によると、ホームヘルパーが「足りない」と感じている事業所は全国で約83%にのぼることが分かりました。

さらに問題なのは、ホームヘルパー自身も高齢化しているということです。高齢者が増える一方で、働く世代の人口は減っています。ホームヘルパーの平均年齢は51.1歳で、65歳以上のホームヘルパーは全体の14.5%に達します。この仕事は若い世代から選ばれにくく、その結果、経験豊富な中高年層に頼る構造が生まれ、ホームヘルパーの高齢化が進んでいるのが現状です。ホームヘルパーが高齢化すると、体力的な負担が大きくなり、退職する人が増加する可能性があります。

こうした課題が解消されない場合、十分な介護サービスを受けられないということが、今後増えていくと予想されます。



インタビュー

宮広　あずさ さん

淡路島の魅力に引かれ、4年前に移住。現在はアワジケアセンターでホームヘルパーの仕事を主に担っています。20代で介護業界に飛び込み、現在10年目。

「ありがとう」に支えられて

利用者さんにとって一番身近な存在で、利用者さんの生活に一番寄り添っている存在なのかもしれません。

利用者さんの生活に一番寄り添った存在なのかも

元々、別の仕事をしていたんです。転職をきっかけに介護業界で働き始めて、淡路島に移住してからも、この業界で働いています。「手に職」と言われるように資格があるので、働くという意味では有利なのかもしれません。

ホームヘルパー、いわゆるヘルパーとしての私の仕事は、身体介護や掃除が多いですね。私は料理が苦手で、先輩ヘルパーさんの手際の良さに感心しています。冷蔵庫にあるものだけで料理するってすごいなって。なので、家事が得意な人には向いている仕事のように思います。

ヘルパーの仕事って、ただ身の回りをお世話するだけではないんですよ。利用者さんの健康状態、日々の変化に気を配らないといけない。会話しながら、その日の調子を伺って、おかしいなって違和感があれば、医療機関での受診につなげることもあります。ヘルパーは、場合によっては

ヘルパーが来ないそんな状況は作れない

介護人材が足りていないと言われていますが、市内でも人材不足が原因で、サービスを維持できなくなった事業所が出たと耳にしました。そうなって一番困るのは利用者さんです。1人で生活できないから訪問介護サービスを受けているわけですから、「ヘルパーが来ない」という状況は作れません。なので、今回は、その事業所を利用していた人たちを、私たちの事業所で引き受けることになりました。しかし、担当ヘルパーが変わると利用者さんは不安にもなりますし、大きな負担になってしまいます。

ヘルパーの高齢化も進んでいます。周りにも若い人はあまりいません。60代以上の人たちの頑張りが多いように思いますね。

ホームヘルパー
訪問介護員として働く

ホームヘルパーは未経験から挑戦できる仕事です。

介護職員初任者研修を受講

まず介護の基礎知識と技術を学ぶ研修「介護職員初任者研修」を受講しましょう。特別な資格などがなくても受講できます。研修時間は約130時間。民間スクールで実施されていて、昼間や夜間、週末など、自分のライフスタイルに合わせて学ぶことができ、仕事をしながらの受講も可能です。

修了試験に合格して事業所へ

研修を終えたら、修了試験を受けます。合格すれば、晴れて訪問介護員としてのスタートラインに。修了証を手に、訪問介護事業所に応募しましょう。採用後は、経験者と一緒に利用者を訪問しながら、実際の仕事を学んでいきます。

働き方はいろいろ

正社員として働くことも、登録ヘルパーとして週1時間から働くこともできます。介護職員初任者研修にかかる費用の補助もあります。さらに資格を取得してステップアップも目指せます。

資格取得の補助について詳細はこちら







私、向いてないかもでも―

コミュニケーションが苦手で、私、向いてないなっていつも思います。それこそ嫌になって一度、別の業界に挑戦したんです。でも、また戻ってきちゃいました。やっぱり「楽しい」って思うときもあるんですよ。利用者さんの思い出を聞かせてもらったり、昔の写真を見せてもらったり、逆に自分の話も聞いてもらったりして。そういう時間がとても楽しいんです。おかげで、ちょっとだけコミュニケーションも得意になってきた気もします。

若い人に人気のない仕事と言われますが、皆さんがイメージしているよりか、きっと良い仕事だと思います。どちらかと言うとすぐ逃げ出すタイプの私が、そう思うくらいですから(笑)。それに、利用者さんからの「ありがとう」がとてもうれしくて、励みになるんですよね。



休日は自転車で淡路島観光を楽しむという宮広さん。岩屋(淡路市)や福良(南あわじ市)まで行くことも。

ひょうご五国スポーツキャラバン開催

さまざまなスポーツ競技の魅力や楽しさが体験できる、子ども向けスポーツ体験イベント「ひょうご五国スポーツキャラバン」を開催します。

日時　12月6日(日)　午後1時～午後4時30分

場所　文化体育館

参加費　無料

実施競技
- ○バスケットボール
- ○ソフトボール
- ○ライフル射撃
- ○ラグビーフットボール
- ○ゴルフ
- ○ローイング

対象　県内在住の小学生とその保護者　※未就学児も可

申込方法　Web申込

申込締切　11月29日(日)

申し込みはこちら

申・問　(公財)兵庫県スポーツ協会　☎078-200-4165



市職員募集
DX（情報技術職）専門員

本市は、令和9年度採用の市職員（任期付短時間勤務）を募集しています。

職種　DX(情報技術職)専門員　※任期は3年間

採用予定人員　1人

試験日　12月19日(土)

試験科目　プレゼンおよび個別面接

受験資格　昭和41年4月2日以降生まれで次の①②のいずれかに該当する人
①民間企業などでデジタル分野に係る職務経験を5年以上有する人
②IPAが実施する高度試験（レベル4相当）に合格している人
※職務経験とは、おおむね週30時間以上の勤務をいう。

試験案内　窓口配布またはHPからダウンロード

申込方法　Web申込

申込締切　12月10日(木)午後5時

詳細はこちら

申・問　総務課　☎22-7067



広告

夢あるくらしのパートナー

淡陽信用組合

理事長　太田 光彦

人権を考える集いの開催

人権を尊重することの重要性を正しく認識し、相手の気持ちを考えることの大切さや、違いを認め合う心を育み、それを未来へつなげていくための啓発活動として同集いを開催します。

内容　人権作文の表彰と発表（代表者）、講演会

日時　12月6日(日)

開場　午後1時30分

開演　午後2時

場所　文化体育館

入場料　無料

定員　500人

申込方法　電話申込またはWeb申込

講演会

演題　「サナギ」講演会
～いじめに負けず、明るい未来をつかみ取る方法～

講師　なだぎ武さん（お笑いタレント・漫談家）

申・問　人権文化センター　☎22-1282

申し込みはこちら



名勝旧益習館庭園　休園のお知らせ

旧益習館庭園は、書院の改修工事に伴い休園します。

休園期間　12月1日(火)～令和13年3月末（予定）
※工期は変更になる場合があります。

休園理由　書院の耐震改修工事

説明会　書院の改修工事の概要について、庭園内で説明会を開催します。

日時　11月29日(日)　午前10時30分～午前11時30分

問　生涯学習課　☎24-7632

国民健康保険　高額療養費の算定誤りに関するお詫びとご報告

国民健康保険の高額療養費について、福祉医療費助成の対象者がいる世帯の算定方法に誤りがあることが判明しました。対象世帯および支給額などの詳細が確定した後、対象者へ追加支給の手続きを通知します。

ご迷惑をおかけしました皆さまには深くお詫び申し上げます。

対象世帯数　146世帯　　対象金額　262万円

※令和８年10月16日現在で確認している数値です。

今後は法令に基づいた事務執行を徹底するとともに、関連業務についての知識の習得や処理手順の再確認を行い、再発防止と適正な事務処理を徹底します。

詳細はこちら

問　保険医療課　☎24-7635

広告

旧洲本漁業協同組合が始めた　水先類似行為の送迎航海は　昭和51年（西暦1976年）……　（137）
お陰様であれから50年　その重みを　かみしめています　洲本G船舶（有）　代表取締役社長　角村庄平

私は船員第１号　「海を知る漁業者に　ぜひ操船をお願いしたい」との水先からの要望があり　内部的に船員募集。小型底引き網漁業10年の私は役員（監事）としての責任感もあり即、手をあげました。　続いて明石市の元海上自衛官でリーダー格 岡次郎さんと 地元機帆船のベテラン機関長 岡本茂さんが入り、一番若輩の私が船長兼機関長。　水先類似行為の業務内容は未知の世界 ⟶ 甲種船長が、紀淡海峡で本船ラダーを介して本船に乗下船。我々の任務は　安全な送迎航海と本船への並航・接舷・ラダーとらえ・支える事。何もかも厳しいゼロからの出発。　「ベイパイロット1」の変則的勤務体制、そして天候や昼夜は関係なし、「漁場 由良瀬戸」の通過等……経歴の異なる３名は「とにかくやるしかない」と腹をくくりました。

友ヶ島 PILOT STATION

そして　外国航路 船長経験者　甲種船長の初期指導は　さすがに別格
受けた言葉……私に付いて来い！　命がかかっている。　気をつけて！　こうするんじゃ～　ああするんだ！
頼んだよ！……そして　ありがとう　【海上は都度　何が起こるか不明！　とっさの行動力を高める努力は 昔も今も重要】

クリスマスフェスタ in 洲本2026

赤レンガ建築を舞台に、クリスマスフェスタを開催します。大人から子どもまで楽しめる多彩な催しで、心温まるひとときをお届けします。家族や友人、大切な人と一緒に、洲本の冬を彩る特別な時間を楽しみましょう。

日時
○12月19日(土)
　午前10時～午後7時
○12月20日(日)
　午前10時～午後6時

場所
○S BRICK
○A BRICK
○市民広場

入場料　無料

内容
○ステージイベント
○クラフト体験
○飲食・物販
　など

詳細はこちら

問S BRICK
☎24-0550



GENKIすもっと
カラダ測定会とフィットネス体験会

いくつになっても健康で元気に洲本に住み続けることを目的とするGENKIすもっとプロジェクトのカラダ測定会とフィットネス体験会を開催します。

日程　11月27日(金)
場所　文化体育館
対象　おおむね60歳以上の人
費用　無料

カラダ測定会

自身の身体について関心はありますか。骨の強さや肌年齢・血管年齢を測る機器などさまざまな測定器を体験できる測定会を開催します。また、同会場で、福祉機器の展示や体験会、フレイル予防検診なども行います。

時間
午後1時～午後4時
（午後3時30分受付終了）
※申込不要

フィットネス体験会

家でもできる運動「ピラティス」で体を動かしてみませんか。ピラティスは、姿勢改善や体幹の安定に効果的なエクササイズで、運動が苦手な人でも安心して参加できます。
※運動制限のない人が対象

時間
①午後1時15分～
②午後2時15分～
③午後3時15分～
※各回45分

定員　各20人（先着順）
申込方法　電話申込
申込締切　11月26日(木)

申・問介護福祉課
☎26-0600

広告
買取大吉 淡路洲本店は、淡路印刷㈱の運営となります。
※淡路大谷店は当店の運営ではございません。
買取大吉 KAITORI DAIKICHI
淡路洲本店
洲本市本町4-3-13 入口は弁天銀座側になります
営業時間／10:00～17:00 ●定休日：毎週火曜日、水曜日
☎0799-53-5770
古物営業法に基づき、ご来店の際は身分証明書（運転免許証・保険証）をご持参下さい。
兵庫県公安委員会 第631802300010号


ひょうご家計応援キャンペーン
はばタンPay+（プラス）

県では、長期化する物価高の影響を受ける県民を支援するとともに、消費喚起により事業者を支援するため、プレミアム付きデジタル商品券事業「はばタンPay+」を実施します。

プレミアム付デジタル券
はばタンPay+は、スマホアプリを使ったデジタル商品券です。

対象
全ての県民
※スマートフォンを持っている人

デジタル券の内容
一口6250円分を5千円で販売（プレミアム率25％）

購入上限
1人あたり4口

販売方法
スマートフォンによる申し込み
※応募多数の場合は抽選となります。

申込期限
12月8日(火)

利用期間
12月23日(水)～令和9年2月28日(日)

詳細はこちら

問「はばタンPay+」第6弾事務局
☎078-330-2510


兵庫県マスコット
はばタン

早稲田大阪高等学校ウィンドバンド Wind Concert 開催

コンクールやコンテストの全国大会に出場する早稲田大阪高等学校ウィンドバンドのコンサートを開催。フランス、イタリア、スペインでの演奏経験もあり、海外でも高い評価を受けた演奏をお楽しみください。

日時　令和9年1月31日(日)
開場　午後2時
開演　午後3時
場所　文化体育館
入場料　全席自由
前売り　千円
当日券　1500円
※3歳以上入場可
※前売り完売時は当日券の販売はありません。
定員　903人

内容
1部　吹奏楽ステージ
2部　マーチングステージ

チケット販売所
○文化体育館
○しづかホール（淡路市）

詳細はこちら

申・問文化体育館
☎25-3321

近藤昭文市議　逝去



洲本市議会議員・近藤昭文氏が10月15日(木)、急性大動脈解離のため逝去されました。74歳。

同氏は平成26年３月に市議として初当選以来、本年３月に行われた選挙も含め、連続４期、約12年間活躍されました。謹んで哀悼の意を表します。

広告

今日も楽しいおつきあい
淡路信用金庫
理事長　田所英司

本部　洲本市宇山
営業店　島内　18店
神戸市　6店
明石市　2店
西宮市　1店

すもとのお知らせ
information

税金

個人事業税　第2期

▼納期限　11月30日(月)

金融機関、コンビニエンスストアなどで納めてください。スマートフォン決済アプリでも納付できます。便利な口座振替も利用してください。

問 洲本県税事務所 ☎26-2032

軽自動車廃車手続きの案内

軽自動車税は、毎年4月1日時点の所有者に課税されます。4月2日以降に廃車の手続きをしてもその年度は課税の対象となり、月割による計算や税金の還付はありません。

所有者が死亡した場合や所有する軽自動車などを売却や譲渡、廃棄した場合は、速やかに名義変更や廃車の手続きをしてください。

▼車両別の手続き窓口

▽税務課
○原動機付自転車
○小型特殊自動車
※ナンバープレート、届出者の本人確認書類を持参してください。

▽洲本自家用自動車協会
○125cc超二輪車
○軽三輪車
○軽四輪車

申・問 ▽税務課 ☎24-7605
▽洲本自家用自動車協会 ☎22-9141



家屋滅失届を忘れずに

固定資産税・都市計画税は、毎年1月1日時点の土地・建物の状況で課税されます。住宅や倉庫など、家屋の全部または一部を取り壊したときは、登記の有無にかかわらず、年末までに「家屋滅失届」を提出してください。

▼提出場所
○税務課
○由良支所
○地域生活課（五色庁舎）

※登記されている家屋を取り壊した場合、法務局で建物滅失登記の申請が必要です。
※住宅を取り壊した場合、土地（底地）に対する固定資産税の税額が変わる場合があります。

問 税務課 ☎24-7605

市税口座振替キャンペーン

期間中、市税の口座振替を申し込むと、先着で長期保存食（肉じゃが）を1個プレゼント。この機会にぜひ申し込みしてください。

▼キャンペーン期間
11月16日(月)～景品がなくなり次第終了

▼景品
長期保存食（肉じゃが）1個
※先着100人

▼対象
市役所窓口で市税の口座振替を申し込みした人
※市税の未納がないこと
※振替口座の変更は対象外
※課税がない税目・特別徴収の税目は対象外

▼対象税目
○市・県民税（普通徴収）
○軽自動車税
○固定資産税・都市計画税
○国民健康保険税

▼対象金融機関
三井住友銀行、みなと銀行、徳島大正銀行、関西みらい銀行、淡路信用金庫、淡陽信用組合、淡路日の出農協、近畿労働金庫、ゆうちょ銀行

▼申込方法
「キャッシュカード」または「通帳と届出印」を持って、収納対策課や地域生活課（五色庁舎）、由良支所で申し込みしてください。

申・問 収納対策課 ☎24-7604

詳細はこちら

■人の動き

人口	39,805	（−18）
男	19,050	（−19）
女	20,755	（＋1）
世帯	20,421	（−11）

令和8年11月1日現在／（ ）内は前月比

■納期のお知らせ

▽市・県民税　第3期
納期限：11月30日(月)
▽国民健康保険税　第3期
納期限：11月25日(水)

■広報すもとが いつでもどこでも読める

マチイロ
アプリをダウンロードするとスマホに広報紙が届きます。

ホームページ
毎月15日更新
バックナンバーもいつでも読めます。

■洲本市 LINE 公式アカウント

毎日の暮らしや、もしもの時に役立つ情報が満載

友だち追加はこちら

保険・年金

11月30日は「年金の日」

「ねんきん定期便」や「ねんきんネット」を使って、未来の生活設計について考えてみませんか。「ねんきんネット」を利用すると、いつでも自身の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込額をさまざまなパターンで試算できます。

問 日本年金機構
ねんきん定期便専用ダイヤル
☎0570-058-555

詳細はこちら

国民年金保険料免除・猶予制度

20歳以上60歳未満の人は公的年金制度への加入が義務付けられています。厚生年金に加入していない人は、国民年金に加入し、保険料（月額1万7920円）を納付する必要があります。経済的に納付が困難な場合は、免除・猶予制度があります。未納がある場合、過去2年以内の分まで申請できますので、早めに手続きしてください。

▼保険料免除制度

所得が一定基準以下の人、失業などで保険料の納付が困難な人には、全額免除のほか、半額免除などの一部免除があります。

▼納付猶予制度

50歳未満で学生以外の人が利用できます。本人・配偶者の前年所得が基準額以下であれば、保険料が猶予されます。

▼学生納付特例制度

学生で本人の前年所得が基準額以下であれば、在学期間中の保険料が猶予されます。

▼申請手続き

国民年金担当窓口に備え付けの申請用紙を提出してください。

▽必要なもの

基礎年金番号または個人番号が分かるもの、離職票（2年以内に退職した人）、学生証の写し（学生）

▼免除・猶予期間について

保険料を免除・猶予すると、納付したときと比べ老齢基礎年金の金額が少なくなりますが、10年以内に保険料を納付することで、年金額を増やすことができます。

詳細はこちら

申・問 保険医療課
☎24-7637

健康・福祉

リハビリ教室に参加しませんか

本市では、けがや病気、閉じこもりなどにより、心身の機能が低下している人を対象に、専門職の見守りのもとで安全に運動ができるリハビリ教室を開いています。

▼内容 自主的にトレーニングをしてもらい、必要に応じてリハビリ専門職（理学療法士など）が個別に身体機能の状況をチェックします。

▼日時

▽毎週火曜日
午前9時～午前11時30分
午後1時～午後3時30分

▽毎週水曜日
午後1時～午後3時30分

▼場所 みなと元気館

▼費用 無料

▼対象 16歳以上でリハビリ（運動）を行う必要のある人
※15歳以下の人や、介護保険サービスを利用している人、病院・施設でリハビリを受けている人は参加できません。

▼申込方法

申込用紙に必要事項を記載して提出してください。
※主治医からの意見書の提出が必要です。

申・問 介護福祉課
☎26-0600

12月の健康教室・相談

■こころの相談（予約制）
日時 電話で問い合わせてください。
場所 みなと元気館
予約 ☎22-3337

■脳いきいき相談（予約制）
日時 電話で問い合わせてください。
場所 地域包括支援センター
予約 ☎26-3120

■歯科保健相談（予約制）
日時 16日㈬
電話で問い合わせてください。
予約 ☎22-3337

■ヘルスアップ教室
「自分のコントロールの実態をみる」
日時 14日㈪ 13:30～15:00
15日㈫ 9:30～11:00
場所 みなと元気館
予約 ☎22-3337

応急診療・小児救急

■洲本市応急診療所
場所 みなと元気館1階
問 ☎24-6340（診療時間内のみ）
※予約不要。ただし、高熱などの強い症状がある人は、必ず来所前に電話でご相談ください。

受付時間	月～土	日・祝等
9:00～11:30		内科 小児科
13:00～16:30		内科 小児科
18:00～21:30	内科	内科

■小児夜間救急電話センター
受付時間 22:00～翌朝5:30
問 ☎44-3799（対象は中学生まで）
※話し中の場合は、時間をおいておかけ直しください。
※通話は、お客様対応の品質向上のために録音させていただきます。

救急安心センターひょうご

■#7119
救急車を呼ぶべきか病院へ行くべきか迷った場合に、看護師などから電話でアドバイスを受けられます。24時間365日対応。
☎#7119
（直通 ☎078-331-7119）
※緊急時は迷わず119番へ連絡してください。

健康・福祉

兵庫ゆずりあい駐車場

県では、歩行が困難な人が優先的に駐車できるよう、県内の公共施設や飲食店、病院などに協力いただき、駐車場区画の一部を「兵庫ゆずりあい駐車場」として登録しています。同駐車場区画を利用するためには「兵庫ゆずりあい駐車場利用証」が必要です。交付を希望する人は問い合わせてください。



この標示が駐車区画の目印です

▼交付対象者

身体障害者、知的障害者、精神障害者、要介護認定を受けている人、妊産婦などで歩行が困難な人など

問 福祉課 ☎26-1166

ヘルプマーク（タグ）・ヘルプカードを交付しています

県では、援助や配慮を必要としていることが外見からは分かりにくい人でも、周囲の人から援助が得られやすくなるよう作成したヘルプマーク（タグ）・ヘルプカードの普及に取り組んでいます。このマークを身に付けている人を見かけたら、思いやりのある行動をお願いします。

▼ヘルプマーク（タグ）

かばんに装着するなど身に付けることで、周囲に援助や配慮を必要としていることを知らせます。



▼ヘルプカード

緊急連絡先や必要な支援などを書き、配慮が必要な場面で提示して使います。

▼交付対象者

義足や人工関節を使用している、内部障害や難病を患っている、妊娠初期であるなど、援助や配慮を必要とする人



問 福祉課 ☎26-1166

献血

▼日時

12月17日㈭
午前10時～午後3時30分

▼場所 文化体育館

問 健康増進課 ☎22-3337

お知らせ

令和7年国勢調査結果（確報値）

令和7年10月1日を調査期日として実施した令和7年国勢調査の人口等基本集計が公表されました。

洲本市の人口・世帯数（令和7年10月1日現在）は、次のとおりです。

▼人口

○全体　3万8556人
○男性　1万8478人
○女性　2万78人

▼世帯数 1万7776世帯

前回（令和2年）調査と比較し、人口は2680人、世帯数は16世帯、それぞれ減少しました。

問 総務課 ☎22-7067

日本赤十字社活動資金募集のお礼と報告

市内の各町内会および法人の皆さまのご協力の下に集まりました活動資金は、日本赤十字社が自然災害などにおける災害救護活動、国際活動のほか、医療活動や看護師の養成、救急法講習会の普及などのために使用させていただく予定です。皆さまのご厚志に心から感謝申し上げます。

【活動資金額】
136万9100円
（令和8年9月末現在）

問 福祉課 ☎26-1166

指名手配被疑者の検挙にご協力を

警察では、11月中に指名手配被疑者の早期検挙を図るため、全国警察の総力を挙げて追跡捜査を行うこととしています。指名手配被疑者の発見に向けた捜査活動には、皆さんの協力が必要です。

指名手配被疑者に似た人を見かけたという情報など、わずかなことでも構いませんので、警察に通報をお願いします。

問 洲本警察署 ☎22-0110

広告

「もしも」の時に備えるなら
農業経営収入保険



自然災害や市場価格の下落、病気やケガで収穫できない場合など、農業者の経営努力では避けられない、**さまざまなリスク**による**収入減少**を**補償**します！

ポイント1　青色申告を行っている農業者が加入できます。
ポイント2　農産物の販売収入の減少を補償する公的な保険制度です。
ポイント3　掛金等には50%～75%の補助があります。

保険料等のお見積り依頼を受け付けております。
お気軽にお問い合わせください。

安心のネットワーク NOSAIひょうご 淡路支所
南あわじ市榎列上幡多1911番3
☎0799-42-6210

詳しくは、組合HPまで▶

フェニックス共済の出前受付窓口を開設

掛金は年間5千円の少額負担で、全ての自然災害が対象です。建物被害半壊以上で再建すると最大600万円を給付します。

給付時は、他の保険に加入していても単独で支払います。

▼日時・場所

①12月11日㈮
午前10時～正午
五色庁舎

②12月22日㈫
午前9時30分～午後3時
市役所本庁舎

③令和9年1月22日㈮
午前9時30分～午後3時
市役所本庁舎

▼必要なもの

銀行の届出印と口座番号、またはクレジットカード

問 福祉課 ☎26-1166

フグの素人調理は危険です

フグには猛毒があり、中毒になると死に至ることがあります。釣ったフグを自分で調理したり、人にあげたりしないでください。

問 洲本健康福祉事務所 ☎26-2065

年末の交通事故防止運動

12月1日㈫～10日㈭まで年末の交通事故防止運動を実施します。

▼運動の重点項目

①歩行者の安全確保と、反射材用品や明るい目立つ色の衣服等の着用促進

②飲酒運転などの根絶と早めのライト点灯やハイビームの活用の促進

③自転車などの交通ルールの理解・遵守の徹底とヘルメット着用の促進

問 消防防災課 ☎24-7623

火災警報発令と焼却行為の禁止

消防本部が発令する火災警報を知っていますか。

火災の起こりやすい気象条件下で発令され、野焼き行為を含めた屋外における焼却行為が全面的に禁止されます。

詳細はこちら

問 淡路広域消防事務組合 ☎24-1819

特設人権相談所を開設

▼日時 12月4日㈮
午後1時30分～午後4時

▼場所

○市役所本庁舎
○五色庁舎

▼相談内容 人権問題（いじめ、虐待、差別、プライバシー侵害など）

▼相談員 人権擁護委員

申・問 神戸地方法務局洲本支局 ☎22-0497

税に関する作品展

税に関する書道・ポスター（小学生）と作文（中学・高校生）の入賞作品を展示します。

▼場所 五色図書館

▼期間 11月21日㈯～29日㈰

問 洲本税務署 ☎24-1212

募集

たたみDEチャレンジin淡路島

「大人から子どもまで柔道を楽しむ」をテーマに畳の上で楽しく体を動かすイベント。

▼日時・内容
12月12日㈯
▽オリンピックメダリストなどによる柔道教室
①午後1時～
午後2時30分
②午後3時～
午後4時30分
12月13日㈰
▽転び方教室、基礎体力向上運動プログラム（未経験者向け）
③午前9時30分～
午前10時30分
▽転倒予防教室（シニア向け）
④午前11時～正午

▼対象・定員

①中学・高校生 80人
②小学生 100人
③未就学児、小学生 30人
※保護者の参加も可
④シニア（年齢不問） 30人

▼場所 文化体育館

▼参加費 無料

▼申込方法 Web申込

▼申込期限 12月10日㈮

申し込みはこちら

申・問
▽公益財団法人全日本柔道連盟 ☎03-3818-4688
▽淡路柔道協会（堀） ☎090-4498-5661

広告
淡路島のしろあり防除・害虫駆除専門店
Alice アリス
ホームドクター
南あわじ市北阿万筒井76-1
☎0799-55-0800
※お気軽にお問合せ下さい。
しろあり被害・拡大中!!
•しろあり •はち
•ゴキブリ •ムカデ
•ネズミ •イタチ
•ハト •コウモリ
•その他害虫
全島対応いたします
調査・見積無料！

募集

令和8年度兵庫県警察官採用試験（第3回）

兵庫県警察では、採用試験の受験者を募集します。大学3年生向けの早期チャレンジ区分を新たに設けました。

▼**試験日程**
○一次試験
令和9年1月9日(土)
○二次試験
3月下旬

▼**申込期間**
11月30日(月)～12月18日(金)

▼**申込方法**
Web申込

詳細はこちら

申・問 洲本警察署 ☎22-0110

兵庫県立森林大学校 令和9年度入学生

2年制の専修学校で、森林や林業の専門知識を学びませんか。

▼**受験資格** 40歳以上（令和9年4月1日時点）で高校を卒業した人（見込み含む）

▼**募集定員** 20人

▼**試験日程**
①12月13日(日)
②令和9年3月14日(日)

▼**申込期間**
①11月13日(金)～27日(金)
②令和9年2月12日(金)～26日(金)

詳細はこちら

申・問 県立森林大学校 ☎0790-72-2700

催し

あわぶんフェスタ2026

子どもからお年寄りまで体験や食を通じて、〝楽しい〟でつながる『あわぶんフェスタ2026』を開催します。

▼**日時** 11月29日(日) 午前10時～午後4時

▼**入場料** 無料（一部施設有料）

▼**場所** 淡路文化会館（淡路市）

▼**内容** はたらく車、動物ふれあい、移動水族館、ワークショップ、キッチンカーなど

詳細はこちら

問 淡路文化会館 ☎0799-85-1391

第2回桂吉弥一門落語会

地域での古典芸能の発展のために落語会を開催します。

▼**日時** 11月28日(土)
▽開場 午後1時30分
▽開演 午後2時

▼**入場料**
▽前売り 2500円
▽当日 2800円
※全席自由席

▼**場所** 文化体育館

申・問 淡路島で落語を楽しむ勝手連（先川） ☎090-3997-3228
※火・金・土曜日は午後8時30分以降のみ受け付け

施設

文化体育館

クリスマスファンファンコンサート

蒼開中学校・高校ジャズバンド部によるクリスマスコンサートです。

▼**日時** 12月19日(土) 午後2時～

▼**入場料** 無料

問 蒼開中学校・高校 ☎22-2551

洲本図書館

図書館で洲本第九

「洲本第九」から1年。鹿岡晃紀さん・鹿岡めぐみさんと共に、ベートーベン作曲第九交響曲ほか3曲を歌います。

▼**日時** 12月13日(日) 午後3時～午後3時45分
※入場無料、申込不要
※図書館は通常開館

木のっPワールド

元中学校美術教員キノッピーこと木下秀次さんによる木工作品展です。

▼**日時** 12月2日(水)～27日(日) 午前10時～午後6時
※最終日は午後5時まで
※入場無料

問 洲本図書館 ☎22-0712

ウェルネスパーク五色

ゆ～ゆ～ファイブのお知らせ

▼**冬の回数券セール**
期間中、入浴回数券の購入で入浴券を2枚プレゼント。
▽期間 12月4日(金)～6日(日)

▼**アヒル風呂**
毎月第1土曜・日曜は和風露天風呂にたくさんのアヒルを浮かべます。
▽日程
○12月5日(土)（女性露天風呂）
○12月6日(日)（男性露天風呂）

問 ゆ～ゆ～ファイブ ☎33-1601

夢工房体験メニューはこちら

おめでとう

秋の叙勲 瑞宝小綬章

【教育功労】

元・公立高等学校長
岡村　洋 さん



瑞宝双光章

【社会福祉功労】

養護老人ホーム「由良荘」施設長
伊富貴　幸廣 さん



近畿防犯協会連合会表彰

【団体】
洲本防犯協会　鮎原支部

全国防犯協会連合会 防犯栄誉銅章

【個人】
橋本　富夫 さん

全国防犯協会連合会 防犯ボランティア団体表彰

【団体】
洲本防犯協会　千草支部

近畿交通栄誉章

【個人】
井戸　清廣 さん

兵庫県自治賞

【自治功労】
豊島　あゆみ さん
田中　喜登 さん

洲本市民の警察官賞

洲本警察署
長濱　秀次 警部補



第49回全国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会

アーティスティックスイミング競技
優勝
井村アーティスティックスイミングクラブ
巽　早希 さん

SJJIF World Jiu Jitsu Championship 2026

Male Gray Kid 3 Light Feather 27・2kg以下
準優勝
トリニティーサンズ
佐藤　一誠 さん

第10回全日本キッズ／ジュニア修斗選手権大会

キッズ2（小学1・2年生）24・0kg以下
準優勝
トリニティーサンズ
佐藤　大誠 さん

キッズ4（小学3・4年生）28・0kg以下
準優勝
トリニティーサンズ
佐藤　一誠 さん



ありがとう

寄付・寄贈

淡路日の出農業協同組合
学校給食用新米270kg
市立小中学校の給食1日分の淡路島産新米「コ・ノ・ホ・シ」を寄贈いただきました。

明治安田生命保険相互会社
金70万5998円
本市と包括連携協定を結ぶ同社からの寄付に加え、その従業員がゆかりのある地元に募金し、合わせて寄付いただきました。市立こども園、保育所の備品などを整備する事業に活用します。

12月の無料相談

■法律相談（予約制）※年度内で1回限り
日時　2日㈫、16日㈫ 13:15～16:15
場所　市役所本庁舎2階（受付）
予約　市民協働課 ☎22-2580

■行政相談
日時　9日㈫ 13:15～15:00
場所　市役所本庁舎2階（受付）
問　市民協働課 ☎22-2580

■法律相談（予約制）※年度内で1回限り
行政相談
日時　9日㈫ 13:30～15:00
場所　五色中央公民館
予約　窓口サービス課 ☎33-0161

■消費生活相談
日時　毎週月～金曜日（祝日を除く）8:30～12:00、13:00～17:15
場所　市役所本庁舎2階
問　消費生活センター ☎22-2580

■明石年金事務所による年金相談（予約制）
日時　24日㈭ 10:15～15:00
場所　文化体育館
予約　明石年金事務所 ☎078-912-4983

■司法書士による相談（予約制）
日時　16日㈫ 18:00～21:00
場所　文化体育館
予約　山下司法書士事務所 ☎23-9171

■行政書士による相談（予約制）
日時　14日㈪ 13:00～16:00
場所　県洲本総合庁舎
予約　兵庫県行政書士会 ☎078-371-6361

■テレビ電話による無料法律相談（予約制）
日時　毎週木曜日（祝日を除く）13:30～15:30
場所　県洲本総合庁舎
予約　淡路さわやか県民相談室
📠0120-36-7830（携帯電話からは☎0799-22-3541へ）

■テレビ電話による無料家事（家庭問題）相談（予約制）
日時　11日㈮、25日㈮ 13:30～16:30
場所　県洲本総合庁舎
予約　淡路さわやか県民相談室
📠0120-36-7830（携帯電話からは☎0799-22-3541へ）

■こころのケア相談（予約制）
日時　10日㈭ 14:00～16:00
場所　県洲本総合庁舎2階
予約　洲本健康福祉事務所 ☎26-2060

■教育相談（予約制）
日時　14日㈪ 14:00～16:00
場所　県洲本総合庁舎1階
予約　淡路教育事務所 ☎22-4152

■農事相談（地元農業委員を通じて予約）
日時　10日㈭ 13:30～14:30
場所　市役所本庁舎
問　農業委員会事務局 ☎24-7628

■建築士事務所協会員による住宅の耐震相談（予約制）
日時　22日㈫ 13:30～16:00
場所　県洲本総合庁舎
予約　多田設計事務所 ☎0799-64-0028

12月のすくすく子育てカレンダー



▼みなと元気館　☎ 22-3337

行　事	日	受付時間	場　所
母子健康手帳交付・妊婦相談 ※母子健康手帳は受付時間外でも交付できます。電話で問い合わせてください。	2日㈬、9日㈬、16日㈬、23日㈬	13:30～14:30	みなと元気館
乳幼児すくすく子育て相談＜要予約＞ （0カ月～1歳8カ月まで）	11日㈮	9:30～10:30	
ファミリーくらぶ （妊産婦・0～1歳児まで） HP はこちら	10日㈭	10:00～11:30	五色すこやか子育てセンター
	15日㈫		やまて会館
	18日㈮	10:30～12:00	S BRICK
発達支援相談＜要予約＞	電話で問い合わせてください		みなと元気館

▼洲本図書館　☎ 22-0712

行　事	日	時　間	対　象
本の読み聞かせ	2日㈬ 19日㈯	10:30～	0～3歳児 妊産婦
	12日㈯		3歳児～
おりがみ教室	5日㈯		―
工作教室	20日㈰		
音読会	12日㈯	11:00～	
対面朗読	電話で問い合わせてください		目の不自由な人

▼五色図書館　☎ 32-1693

行　事	日	時　間	対　象
本の読み聞かせ	10日㈭ 24日㈭	10:30～	0～3歳児
	毎週 土曜・日曜		3歳児～
工作教室	20日㈰	14:00～	―

■「おりがみ教室」「工作教室」への参加申込は前日まで（定員あり）。
■「音読会」への参加申込は3日前まで（定員あり）。
■対面朗読は事前申込が必要。

子育てコラム

「お口の基礎を作る離乳食」

書き手：歯科衛生士

お子さんの離乳食は、順調に進んでいますか。

離乳食は、子どもの月齢だけで判断するのではなく、体や心の発達に合わせて、食べ物の大きさや固さを考えることが大切です。発達に合わせて離乳食を進めることで、必要な栄養を摂取でき、噛む力や唇と舌の使い方など、生涯にわたって使う「お口の基礎」が育まれます。

本市では、離乳食の進め方を動画配信しています。ぜひ、参考にしてください。

相 健康増進課　☎ 22-3337

動画『離乳食の進め方』

▶ケーブルテレビ
チャンネル　行政放送122
日時　毎月第2・第4週
7:30～、12:30～、19:30～

▶YouTube
4～7カ月児向け
7～10カ月児向け

令和７年生まれの赤ちゃん大集合

洲本のニュースター



宮田　なのはちゃん　R7.7.21生

笑顔あふれる毎日をすごそうね♪

(父　賢より)



増見　律采ちゃん　R7.7.28生

いつも幸せをありがとう♡

(母　真菜 より)



長谷　結人ちゃん　R7.8.2生

笑顔で元気にスクスク育ってね!

(父　祥吾 より)



清水　珀玖ちゃん　R7.8.13生

これからもすくすく大きくなってね

(父　翔太 より)



海道　柚希ちゃん　R7.9.9生

いつも幸せをありがとう!

(母　美来 より)



籠重　心暖ちゃん　R7.6.21生

かわいい笑顔をありがとう!

(母　実澪より)

図書だより

おすすめの一冊



『日本のときめく美術館めぐり』
沢　ユカ／編

青空の下でアートに触れられる野外美術館や、歴史的建造物を生かした美術館、カフェやレストランが魅力的な美術館、全身でアートを体感できる美術館。全国の「心がときめく」美術館を紹介した一冊です。あなたのお気に入りの美術館を見つけて、アートを楽しむ旅に出かけてみませんか。

開館時間
10:00～18:00

12月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

●洲本図書館休館日
●五色図書館休館日

◀新着情報はHPで

青春の1ページ　- 高校生の部活動レポート　vol.41 -



洲本高校　美術部



“文化部のインターハイ”とも呼ばれる全国高校総合文化祭への出品者を、4年連続で輩出している同部。現在は8人が所属し、地元フリーペーパーに掲載するイラストや、自動販売機のラッピングデザインの制作など、地域での創作活動に意欲的に取り組んでいます。

私がお伝えします



1年生
大本　茉瑚　さん

あなたの部の“らしさ”は？

絵の描き方って、奥が深いんです。目で見た通りに描いても、立体的な作品はできません。物の質感や光と影の色など、どう表現すべきかを考えながら描いています。簡単ではありませんが、いい描写ができるとうれしいですね。

部活動の中で、社会の動向や世相などを考える時間があります。これも練習の一環で、物事を表面ではなく本質で捉える力が身に付き、絵の表現が自然と豊かになるんです。

部で“大切にしていること”は？

何よりも大切にしているのは、地域での活動です。コンクールへ出品するための作品づくりより、地域の皆さんから依頼された、地域のための作品づくりを優先しています。

これからは1年生が部室を飛び出し、地域での創作活動に取り組みます。これまで先輩たちの作品が、まちを彩る様子を見てきたので、次は自分たちの番だと思うとワクワクします。地域とのつがなりを広げていき、皆さんからもっと信頼される部にしたいです。

空き家対策　地域の資産へ



▲ 空き家調査の様子

地域活性化起業人として、市内の空き家対策に取り組んでいます。

本市の空き家率は24・4％と、全国平均の13・8％を大きく上回っています。しかし、まちには洲本ならではの地域資源が数多くあり、無限の可能性が広がっています。

着任後、市内の空き家を活用するため、全国版空き家バンクに物件情報を掲載するようにしました。「空き家バンク」とは、売りたい・貸したい空き家を、買いたい・借りたい人へ橋渡しする制度です。今後は、二地域居住の推進や空家等管理活用支援法人の選定、空家活用特区でのエリアマネジメントに取り組みます。

空き家を地域の資産として活用し、子どもからシニアまで、誰もが交流できる場をつくることで、洲本の魅力をさらに高めていきます。

ぜひ、空き家バンクへ物件情報を登録してください。

問 都市計画課
☎24-7611



木津　努
地域活性化起業人
（令和8年4月より活動中）

プレゼントコーナー

アンケートに答えるか、インスタグラムに投稿すると
抽選でプレゼントが当たります。

※当選者には引換券を発送します。指定の場所で交換してください。



季節のカレーのいずれか1種　1人前

kitchen and CURRY淡路橙店
〒656-1313 五色町鮎原西368
☎20-1554

▲SNSは
こちら



この春、東京から
五色町に移住してきました。
旬の野菜たっぷりの
〝季節を楽しむカレー〟、
ご賞味あれ！

代表の阿部 由希奈さん

プレゼント協賛事業所を募集しています。
おすすめ商品などを提供してPRしませんか。
詳しくは 問 秘書広報課　☎26-0175

抽選で3人にプレゼント！ 広報すもとアンケート

①～③の内容に答えてください

①今月号でよかった内容を教えてください

②取り上げてほしい内容や企画を教えてください

③広報に関するご意見などをお聞かせください

ハガキかウェブで、アンケートの答え、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、ご応募ください。12月7日㈪必着。

【ハガキ】
〒656-8686　本町三丁目4番10号
秘書広報課「広報すもとアンケート」

【ウェブ】

回答はこちら▶

秋の＃sumoto❤️

インスタグラムに#sumoto❤️と#秋のひととき をつけて投稿された写真の中から、イチ押しの写真を紹介します。

◀投稿のテーマは
広報すもと公式インスタをチェック



@kaeru_0222さん



@kida_kazuhiroさん



@photo_kokoro.yさん

掲載者の中から1人に抽選で今月のプレゼントが当たります。皆さんの投稿お待ちしています。

10月11日(日)

チョーサジャ！ 広石八幡神社秋祭り



広石八幡神社で秋祭りが催され、氏子たちは4基の布団だんじりを引いて、まちを練り歩きました。氏子の廣田章祥さんは「子どもたちが喜ぶのでやりがいがある」と笑顔を見せます。観客が息をのんで見守る中、だんじりを担ぎ上げて宮入りすると、威勢のいい掛け声が境内に響きました。

10月16日(金)

福井県小浜市と 災害時相互応援協定締結



本市と小浜市は、「南海トラフ地震」などの大規模な災害に備え、災害応援協定を締結しました。本協定により応援体制が確保でき、いずれかの市が被災した際に、迅速かつ的確な応援協力を行えるようにすることを目的としたものです。締結にあたり、吉平市長は「もしもの時に応援し合えることは心強い」と話しました。

10月18日(日)

レトロなまち歩きはいかが？ 洲本実業高校生 英語でガイド



まち歩きイベント「城下町洲本レトロなまち歩き」の開催に合わせ、同校の生徒が外国語指導助手を観光客役に、英語を用いながら市街地を案内しました。英語によるコミュニケーションを学ぶ授業の一環として行われたもので、生徒たちはツアープログラムを考案し、洲本城や旧益習館庭園などをガイドしました。

10月19日(月)

防災意識の向上へ 洲本市建設業協同組合 啓発活動



平成16年の台風第23号による被災をきっかけに始まった同組合による「防災・減災の日」の啓発活動が行われ、市内にはのぼりや横断幕が掲げられました。また、熊本地震に見舞われた被災者支援のため、同組合の才花毅理事長から50万円の義援金が、日本赤十字社洲本地区長である吉平市長に手渡されました。

10月20日(火)

青雲中学校陸上競技部 全国大会出場選手 市長に抱負



三重県伊勢市で開かれるJOCジュニアオリンピックカップU16陸上競技大会に走高跳で出場する同部2年生の萩谷桃李さんが、表敬訪問のために市役所を訪れました。

萩谷さんは「自己ベストを超える記録を残したい」と吉平市長へ抱負を語りました。

〈大会結果〉4位

10月20日(火)

全力で自己ベストを 全国障スポ出場選手を激励



青森県青森市で開催される全国障害者スポーツ大会に、50m自由形（身体1部、聴覚障害）と50m平泳ぎ（同）で出場を決めた洲本高校1年生の大和真一郎さんが、吉平市長を表敬訪問しました。大和さんは「自分らしい泳ぎで自己ベストを更新したい」と決意を述べました。

〈大会結果〉50m自由形 1位
50m平泳ぎ 3位

10月22日㈭

花のように舞う 小学生が日本舞踊に挑戦



洲本第一小学校の4～6年生、38人が日本舞踊を体験。兵庫県舞踊文化協会の講師・藤間舞勢さんたちから舞踊を学んだほか、礼儀作法や立ち居振る舞いについても指導を受け、熱心に練習する姿が見られました。参加した児童は「どうやったらカッコよくなるか考えて踊った」とうれしそうに話しました。

10月22日㈭

全国大会での活躍誓う 洲本高校漕艇部 表敬訪問



静岡県浜松市で開かれる全国高校選抜ローイング大会・JOCジュニアオリンピックカップ大会に出場する同部2年生の石濵菜海さん（写真左）と大濵響さん（同右）が、大会出場に先立ち吉平市長を表敬訪問しました。石濵さんは「これまでの努力を出し切る」と意気込みました。
（11月6日時点で大会未了）

10月24日㈯・25日㈰

さまざまな催しでにぎわう 図書館市民まつり



洲本図書館で2日間にわたり、図書館市民まつりが開催されました。今年も市内の文化団体など約40の団体が参加。生け花や籐手芸、イラストなどの展示が行われ図書館を彩りました。また、視聴覚室や玄関中庭では吹奏楽演奏やダンスパフォーマンス、コーラスなどが披露され、多くの来館者でにぎわいました。

11月1日㈰

来たるべき災害に備えて 洲本市防災訓練



南海トラフ巨大地震の発生を想定した防災訓練が、市内全域で実施されました。

安乎中学校では、同校生徒や安乎小学校の児童、地域住民が参加する応急救護や救出救助訓練などが行われ、参加者たちは災害に備えることの大切さを再認識しました。

10月30日㈭～11月3日㈷

芸術の秋 洲本市美術展



洋画や工芸などさまざまな芸術分野の力作が立ち並ぶ公募展「第79回洲本市美術展」が、文化体育館で開かれました。

今年は全5部門に140作品の応募があり、招待作家による作品を含め全179作品が、洲本の秋を彩りました。

11月3日㈷

築城500年 洲本城まつり開催



国史跡・洲本城跡の歴史や魅力を楽しめる恒例イベント「洲本城まつり」が洲本城跡本丸周辺で開かれました。今年は築城500年記念としてスタンプラリーや剣舞の披露など、多彩な催しが参加者を楽しませました。小学校2年生の齋藤詩乃さんは「大石段のじゃんけん大会が楽しかった。来年は勝ちたい」と話しました。

■令和8年11月号／第250号
■発行日／令和8年11月15日

■編集・発行／洲本市企画情報部秘書広報課
■〒656-8686 洲本市本町三丁目4番10号

■☎22-3321（代表）
■HP https://www.city.sumoto.lg.jp/

UD FONT
見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。
R2.0
古紙パルプ配合率70%再生紙を使用

第40回 うちの自慢やで

妥協はしたくない 野球も陸上も

インタビュー

藤井 翔慎（とうま） さん

硬式野球クラブ「ヤング淡路」所属
五色中学校陸上競技部 1年生







野球と陸上を週3日ずつ練習。全力で取り組み、二刀流磨きに余念がありません。

野球と短距離走で活躍する藤井さん。昨年、阪神タイガースジュニアチームの選手として、NPB12球団ジュニアトーナメントに1番・センターで出場し、優勝。陸上では今年、近畿中学校総合体育大会陸上競技大会で男子1年100mに出場し、1位になりました。

夢のために一歩ずつ

将来の夢は、甲子園への出場とプロ野球選手になることです。憧れの選手は、自分と同じ1番・センターで活躍する阪神タイガースの近本光司選手。守備や走塁で俊足を生かし、1番打者の役割を果たす、そんな近本選手みたいになりたいですね。

昔から走ることが好きで、足の速さには自信があるんです。でも、走塁の技術は全然足りていなくて。これからも練習を続けて、もっと走力と技術を身に付けたいです。野球と陸上をどちらも突き詰めて、少しずつ成長することが、夢をかなえる方法かなって思います。

もっと活躍して恩返しを

野球と陸上で充実した練習ができていて、環境に恵まれているって感じます。練習以外でも、いろんな人に支えられているからこそ、いい成績が残せているので、感謝の気持ちでいっぱいです。どんな時も、この気持ちを忘れずに努力して、結果を出したい。もっと活躍することが、応援してくれるみんなへの一番の恩返しだと思います。

2つの競技を続けることは、何よりも家族の支えがないとできません。一番近くで支えてくれる両親に、とても感謝しています。両親にとって、自慢の息子になれるように頑張ります。

編集後記



山口

広石八幡神社秋祭りなど、いい場面を撮り逃さないように一日中撮影すると、次の日は決まって足が筋肉痛に。対策として、靴と中敷きをクッション性の高い厚手のものに替えました。かなりの厚底で、靴を履くと身長は190㎝を超えますが、まだ足が痛い。この調子だと、来年は2m超えかもしれません。



佐野

ヘルパーの岩崎さんは、トレーニングチューブという大きなゴムバンドのようなエクササイズグッズを使って、毎日トレーニングしているそうです。試してみる？と、言われるがまま、両腕を広げ胸を開くように引っ張ってみるも、これがなかなか。岩崎さんは笑いながら「私は2本重ねよ」と衝撃発言。顔が青くなりました。



白水

図書館市民まつり。取材で訪れるのも何回目か分からないほどですが、いろいろな催しを楽しみながら取材させてもらいました。ただ、昨年に引き続き、今年も天候がいまひとつで、取材中も突然土砂降りに。雨男といわれる私が取材に行ったからかな、ごめんなさい。